

# かみしほろ としょかんだより



上士幌町図書館 生涯学習センター1階 ☎2-4634

- ◆開館時間 10:00～18:00 貸出制限なし（ただしDVDは3タイトルまで）
- ◆休館日 毎週月曜日・祝日・月末日・年末年始（12月31日～1月5日）

## ほむら 町民文芸誌「火群」第39号発刊

火群編集委員会（荒井登喜子代表）から、このたび町民文芸誌火群第39号が発刊されました。今号では34名の方が執筆された43作品を掲載しています。

作品はバラエティに富み、どこから読んででも面白く、共感しながら読むことができます。グラビアでは、今年3月に96年の歴史に幕を閉じた北居辺小学校の1年間を特集しています。表紙は、三木洵さんの油彩画「湿原の春ニペソツ山」が飾っています。



1部500円で図書館において販売しています。同時に貸出用も準備していますのでご一読ください。また、40号の原稿募集も開始しますので、詳しくは図書館職員にお尋ねください。

## おすすめの 一冊

いつも食べたい！

林 望著



「イギリスはおいしい」で作家デビューした著者。本業は国文学者ですが、食に対する思いの深さや主張をさまざまな本や新聞に掲載しており、その食いしん坊ぶりは自他共に認めるところです。

このエッセイ集も題名からして「今回も来たな」という感じで、著者の食べ物へのこだわりが随所に散りばめられています。けれどもそれは決して高価なものや珍味ばかりというわけではなく、コロッケやサンドイッチの思い出など、多くが庶民的です。そして国文学者らしく少々古めかしい中にも軽妙な言い回しが、文章にアクセントをつけています。以前からそうですが、この本でも著者はテクスチャー（食感）にこだわっています。確かに食感（味覚）の大事な要素ですから、そこに共感される方も多いのではないのでしょうか。最後の「げに、食べるということは、日常当たり前のことであるが、その当たり前こそが、もっとも根源的なところで人生の帰趨を決するのだと、実は私はそう信じているのである」という言葉は、作者の思いを端的に表現していると思います。

めざせ！

## としょかんクイズ王



4月23日は子ども読書の日です。図書館では子ども読書の日を中心とした期間に、子どもたちが本に親しむことを目的として、今年も小学生を対象とした「めざせ！としょかんクイズ王」を開催します。

保護者のみなさんからもぜひ参加をおすすめください。

- ◆期間 4月19日（土）～27日（日）
- ◆ルール 来館の際に図書館で用意したクイズ用紙を参加希望者に配布しますので、図書館の本を使って答えを探してください。
- ◆認定証 全問正解者はとしょかんクイズ王となり、認定証を交付して図書館内に名前を貼り出します。

## よ う こ そ おはなしの世界へ

### ★お話し会

- ◆日時 4月12日（土）10:30～
- ◆内容 お話し会「カッコウ」による絵本の読み聞かせ・紙芝居・パネルシアター

### ★大人のお話し会

- ◆日時 4月12日（土）11:00～  
（カッコウのお話し会終了後）

### ★えほんのトビラ

- ◆日時 4月19日（土）14:00～
- ◆内容 図書館職員による絵本の読み聞かせです。



会場は図書館「お話し会」です。

※読む絵本の内容は小学生からを目安としています。